

JTU Stories

公益社団法人日本トライアスロン連合 <JTU マガジン Web版> 2018年度 Vol.3

トライアスロン 2018

the home of
triathlon



アジア大会からグランドファイナルへ最高の戦いを 誰が次に頭角を現すのか

暑い夏を経て、トライアスロン・パラトライアスロンともに今年の最大の正念場を迎える。

8月末には4年に一度となる第18回アジア競技大会(2018/ジャカルタ・パレンバン)がインドネシアで開催され、

9月の半ばにはITU世界トライアスロンシリーズグランドファイナル(2018/ゴールドコースト)が行われる。

いずれも2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックを占う上で最も重要な大会。日本選手はどう戦うのか。

 **asics**
I MOVE ME™



TOKYO 2020




TOKYO 2020
PARALYMPIC GAMES


Tokyo 2020 Gold Partner
(Sporting Goods)



日本チームが ミックスリレーで 過去最高の7位

今年のトライアスロンシーズンも前半が終わり、暑い夏を経て早くも4年に一度の第18回アジア競技大会(2018/ジャカルタ・パレンバン、8月31日～9月2日)、ITU世界トライアスロンシリーズグランドファイナルゴールドコースト大会(9月12～16日)と大きなヤマを迎えている。

7月から8月までのナショナルチームは、世界各国を転戦した。予選と決勝をスプリントディスタンスで戦った7月7日(土)、8日(日)のITUトライアスロンワールドカップ(2018/ティサウイパローシュ)では、残念ながら結果を残すことができなかった。その後、7月14日(土)のITU世界トライアスロンシリーズ(2018/ハンブルク)のスプリントディスタンスは、女子は高橋侑子(富士通/東京)15位、佐藤優香(トーションパートナーズ、

NTT東日本・NTT西日本、チームケンズ/山梨)32位、久保瑩南(トーションパートナーズ・チームケンズ/山梨)36位、瀬賀楓佳(トーションパートナーズ・チームケンズ/山梨)49位、男子は古谷純平(三井住友海上/東京)32位、小田倉真(三井住友海上/東京)33位となった。

そして翌15日(日)のITUトライアスロンミックスリレー世界選手権(2018/ハンブルク)では、佐藤、古谷、高橋、小田倉のメンバーで挑み、4名ともよく戦って過去最高の7位を獲得。最後には離されてしまったが、フランス、オーストラリア、アメリカの3強の一角を崩して表彰台の狙えるレース展開。東京オリンピックへの期待が膨らむ結果だ。

複合機が、クラウドする。



新複合機「ApeosPort-VI」は、富士ゼロックスの「WorkingFolder^{※1}」はもちろん、広く使われているさまざまな汎用クラウドサービスに接続できる機能を標準搭載。情報共有の出入口として、さらに進化しました。クラウド上のフォルダーに複合機から直接アクセスできることで、文書の登録やダウンロード、さらに出先からの出力指示も可能になります。例えば、外出先でもPCや、スマートフォンやタブレットなどのモバイル端末から「WorkingFolder」を参照することで^{※2}、複合機で受信したファクスを閲覧できる「ペーパーレスファクス受信」環境を構築し、業務の効率化を支援。インターネットを介して、複合機、PC、モバイル端末が連携することで実現した、時間や場所に縛られない情報共有により、オフィスに新たなクラウドの使い方を提案します。

※1 インターネット上のドキュメント共有環境を提供するクラウドサービス。別途サービス契約が必要です。

※2 DocuWorks Folder for iOS / for Android が必要です。

複合機から新しいオフィスを考える。 ApeosPort-VI C7771/C6671/C5571/C4471/C3371/C2271



富士ゼロックス株式会社 www.fujixerox.co.jp/ 〒107-0052 東京都港区赤坂9-7-3

ご意見、ご相談などはお客相談センターへ。0120-27-4100 | 受付時間 | 9:00～12:00 / 13:00～17:00 (土・日・祝除く)

Xerox、Xeroxロゴ、およびFuji Xeroxロゴは、米国ゼロックス社の登録商標または商標です。

FUJI xerox 

エドモントンでは 勢いを継続できず

7月27日(金)に行われたITU世界トライアスロンシリーズ(2018/エドモントン)はスプリントディスタンスで行われ、女子は佐藤12位、高橋14位、上田藍(ペリエ・グリーンタワー・ブリヂストン・稲毛インター/千葉)28位、井出樹里(スポーツクラブNAS/神奈川)29位となった。

翌28日(土)に行われたITU世界ミックスリレートライアスロンシリーズ(2018/エドモントン)は、高橋、北條巧(日本体育大学)、佐藤、谷口白羽(トヨタ車体/愛知)のメンバーで11位となり、ハンプルクでの勢いを継続できなかったのは残念だった。

そのほか、8月4日(土)に行われたASTCトライ

アスロンアジアカップ(2018/アルマトイ)では岸本新菜(福井県スポーツ協会/福井)が1位、続く8月12日(日)のASTCトライアスロンアジアカップ(2018/マウントマヨン)では加藤友里恵(千葉県トライアスロン連合)が1位、岸本が3位、男子では古谷が1位、佐藤錬(福井県スポーツ協会/福井)が3位に入った。

さらに、8月18日(土)に行われたASTCトライアスロンアジアカップ(2018/ソクチョウ)では、女子は酒井美有(トーションパートナーズ・チームケنز/山梨)が3位、男子では細田雄一(博慈会/東京)が1位、北條が2位、古谷が3位に入った。





挑戦

果敢に挑戦し続けるアスリートたちを応援します。
私たちも世界一お客様に愛される企業を目指し挑戦し続けます。



SUN FRONTIER
サンフロンティア不動産



アジア競技大会では 金メダル三つ

オリンピック対策チームの中山俊行チームリーダーは、「個々の選手の成績としては十分満足できる成績ではないが、ハンブルクのミックスリレー7位はとても評価できる。最後まで手を緩めずに前を追うことができた。これまでで最高位の結果であり、ミックスリレーの強化を充実させていけば、メダル獲得もそう遠くない」とコメントした。

そしてアジア競技大会の出場選手には、女子が佐藤優香、高橋、瀬賀、男子が古谷、小田倉、細田雄一（博慈会/東京）の6名が選ばれた。

中山チームリーダーは、「アジア競技大会に選んだのは現在ベストの6名。エリートレースには調子のいい2名ずつを出場させ、ミックスリレーでも

体調の良い選手から出場させる予定。選手達の調子も上がってきているので、アジア大会では盟主の座を守るべく、男女とミックスリレーで三つの金メダルと二つの銀メダルを獲得します」と、抱負を語った。

出場濃厚な佐藤優香は、「今シーズンの最大目標に掲げたアジア競技大会を迎え、多くの方々から多大なサポートをいただいて順調にトレーニングができた。前半戦で見た課題点を磨くことができ、万全なコンディション。日本代表としてベストを尽くして戦い、金、銀独占、リレーでも金メダルを目指して戦う」と力強く語った。



スポーツを、
みんなの
チカラに。

グランド ファイナルでは 表彰台に挑戦

アジア競技大会トライアスロン競技女子は8月31日(金)に、男子は9月1日(土)に、ミックスリレーは2日(日)にインドネシア・パレンバンで行われる。

9月12(水)～16日(日)の日程で開催されるITU世界トライアスロンシリーズグランドファイナル(2018/ゴールドコースト)には、エリート女子に高橋、佐藤優香、上田、井出、男子は古谷、小田倉、細田が出場する。U23女子は、瀬賀、岸本、久保埜、男子は佐藤錬、前田凌輔(ベルリオ/愛知)、北條が出場。U19女子は、中山菜々美(立命館大学・AS京都/京都)、中山彩理香(東京都立町田高校・アリーディ)、酒井、男子は大浦直繁(日本体育

大学)、吉川恭太郎(立教新座高校)、望月満帆(甲府一高・チームケズ山梨/山梨)が出場する。

中山チームリーダーは、「2020年の東京に繋がるように、エリートは男女とも最低限入賞を狙って戦ってほしい。U23、U19の選手たちも、東京オリンピックとその後の代表入りできるような結果を残してレースに臨んでほしい」と力強く語った。

古谷は、「アジア大会に続いて、日の丸を背負ったレース。パレンバンで金メダルを取って、ゴールドコーストでも過去最高順位を更新できるよう、全力を尽くしてきます」と意気軒昂に語った。



DANIELA RYF
IRONMAN WORLD
CHAMPION

WORLD BEATING

2XU COMPRESSION RANGE.
THE MOST WINNING
TRISUIT EVER.

2XU
HUMAN PERFORMANCE. MULTIPLIED.



東京パラリンピック 種目決定

8月6日(月)には、国際パラリンピック委員会(IPC)の承認を得て、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会から、東京2020大会のパラトライアスロン競技実施種目についての発表があり、女子実施種目はPTWC、PTS2、PTS5、PTVIが、男子実施種目はPTWC、PTS4、PTS5、PTVIが選ばれた。

パラリンピック対策チームの富川理充チームリーダーは、「とりあえず4種目ずつ決定したが、パラトライアスロンはまだ始まったばかり。東京パラリンピックの先も強化を続けていかなければならない。9クラスすべての選手の強化・育成を続けていく。また、東京でメダル獲得、入賞の圏内にいる選手の強化を確実にすすめていく」とコメントした。

9月15日(土)には、ITU世界パラトライアスロン選手権(2018/ゴールドコースト)が行われる。これまでのレース結果で得られたポイントに基づいて、各クラスの出場選手が決まった。

女子は、PTWCに土田、PTS2に秦由加子(マーズフラッグ・稲毛インター/千葉)、PTS4に谷真海(サントリー/東京)、PTVIに円尾敦子(アルケア・グンゼスポーツ/兵庫)の4名が、男子は、PTWCに木村潤平

ITUパラトライアスロンワールドカップ(2018/マゴク)
開催日: 2018年7月14日(土)
開催地: カナダ・マゴク

- PTS2男子
3位: 中山賢史朗(東京ガスパイプライン/東京)
- PTS5男子
2位: 梶鉄輝(兵庫県トライアスロン連合)
3位: 佐藤圭一(エイベックス/愛知)

ITU世界パラトライアスロンシリーズ(2018/エドモントン)
開催日: 2018年7月27日(金)
開催地: カナダ・エドモントン

- 女子
PTWC
1位: 土田和歌子(八千代工業/東京)
- PTS2
3位: 秦由加子(マーズフラッグ・稲毛インター/千葉)
- PTVI
5位: 円尾敦子(アルケア・グンゼスポーツ/兵庫)

- 男子
PTWC
3位: 木村潤平(社会福祉法人ひまわり福祉会/東京)
- PTS2
7位: 中山賢史朗(東京ガスパイプライン/東京)
- PTS4
3位: 宇田秀生(滋賀県トライアスロン協会)
12位: 荒力(ホンダアスリート/大分)

- PTS5
12位: 梶鉄輝(チームプレイブ/兵庫)
- PTVI
8位: 中澤隆(サイネオス・ヘルス・タカラエムシー・インターフィールド・青山トライアスロン倶楽部/東京)

ASTCアジアパラトライアスロン選手権
(2018/マウントマヨン)
開催日: 2018年8月10日(金)
開催地: フィリピン・マウントマヨン

- 女子
PTWC
1位: 土田和歌子(八千代工業/東京)

景観配慮型
サイクルスタンド
ディーナ。



Llatina **NEW**
ラティーナ

風にたなびく帆船をイメージした「ラティーナ」。錆物ならではの有機的曲線美に仕上げました。安定性はもちろん、自然になじみやすいカラーでさりげなく景観を彩ります。



CLIP (クリップ)



CESTA (チェスタ)



Cタイプ

ディーナ
D-NA
Cycle Stand

カツデンアーキテック株式会社

東京本社 / 〒110-0015 東京都台東区東上野2-14-1 マルコーセンタービル8F TEL : 03-5812-2291 FAX : 03-5812-2297
大阪営業所 / 名古屋営業所 / 福岡営業所 / 横浜営業所 / 仙台営業所 / 北関東営業所 / 団地工場 / 木部工場

詳しくはwebで!

<http://kdat.jp>

カツデンアーキテック

検索



パトリアスロン グランドファイナルには 8名が

(社会福祉法人ひまわり福祉会/東京)、PTS2に中山賢史朗(東京ガスパイプライン/東京)、PTS4に宇田秀生(滋賀県協会)、PTS5に佐藤圭一(エイベックス/愛知)の4名が出場する。

土田は2020年東京パラリンピックの種目発表とグランドファイナルゴールドコースト大会について、「東京での種目が決定し、私のクラスは選出され嬉しく思う反面、選出外の選手たちの事を考えると複雑な心境。しかし、まずは2020年東京大会の代表入りができるよう、一つずつ積み上げていきたい。今年の最大目標であるグランドファイナルでは良いパフォーマンスを発揮できるよう、全力を尽くす」とコメントした。

また宇田は、「東京2020の舞台で競技できるチャンスがあるということで、素直に嬉しい。しかし、自身のカテゴリーの実施がなく悔しい思いをしている選手がたくさんいるのも事実。与えられたチャンスをしっかりものにできるよう、残りの時間でトライアスリートとしてできる限り成長したい。まずは9月のグランドファイナル! 表彰台を目標に全力で走る! 応援よろしくお祈りします」と意気込みを語った。

PTS2

1位: 秦由加子(マーズフラッグ・稲毛インター/千葉)

PTVI

1位: 円尾敦子(アルケア・ゲンゼスポーツ/兵庫)

2位: 鈴木慶子(神奈川県トライアスロン連合)

男子

PTWC

1位: 木村潤平(社会福祉法人ひまわり福祉会/東京)

2位: 吉田竜太(東京都トライアスロン連合)

3位: 田中誠治(山梨県トライアスロン協会)

PTS2

1位: 中山賢史朗(東京ガスパイプライン/東京)

2位: 橋本健児(宮城県トライアスロン協会)

PTS4

2位: 宇田秀生(滋賀県トライアスロン協会)

4位: 荒力(ホンダアスリート/大分)

PTS5

1位: 梶鉄輝(チームプレイブ/兵庫)

2位: 佐藤圭一(エイベックス/愛知)

PTVI

2位: 米岡聡(三井住友海上火災保険/神奈川)

4位: 高橋勇市(東京都トライアスロン連合)

5位: 秋葉茂(千葉県トライアスロン連合)

6位: 中澤隆(サイネオス・ヘルス・タカラエムシー・

インターフィールド・青山トライアスロン倶楽部/東京)

ITUパトリアスロンワールドカップ(2018/ローザンヌ)

開催日: 2018年8月18日(土)

開催地: スイス・ローザンヌ

女子

PTS4

1位: 谷真海(サントリー/東京)

男子

PTWC

3位: 木村潤平(社会福祉法人ひまわり福祉会/東京)

PTS4

2位: 宇田秀生(滋賀県トライアスロン協会)

PTS5

3位: 梶鉄輝(チームプレイブ/兵庫)

PTVI

7位: 中澤隆(サイネオス・ヘルス・タカラエムシー・

インターフィールド・青山トライアスロン倶楽部/東京)

JTU
Stories
2018

No. 03



日本最大級のスポーツサイクルショップ

Y's Road



毎日更新!! 最新情報満載のWEB

ワイズロード

検索

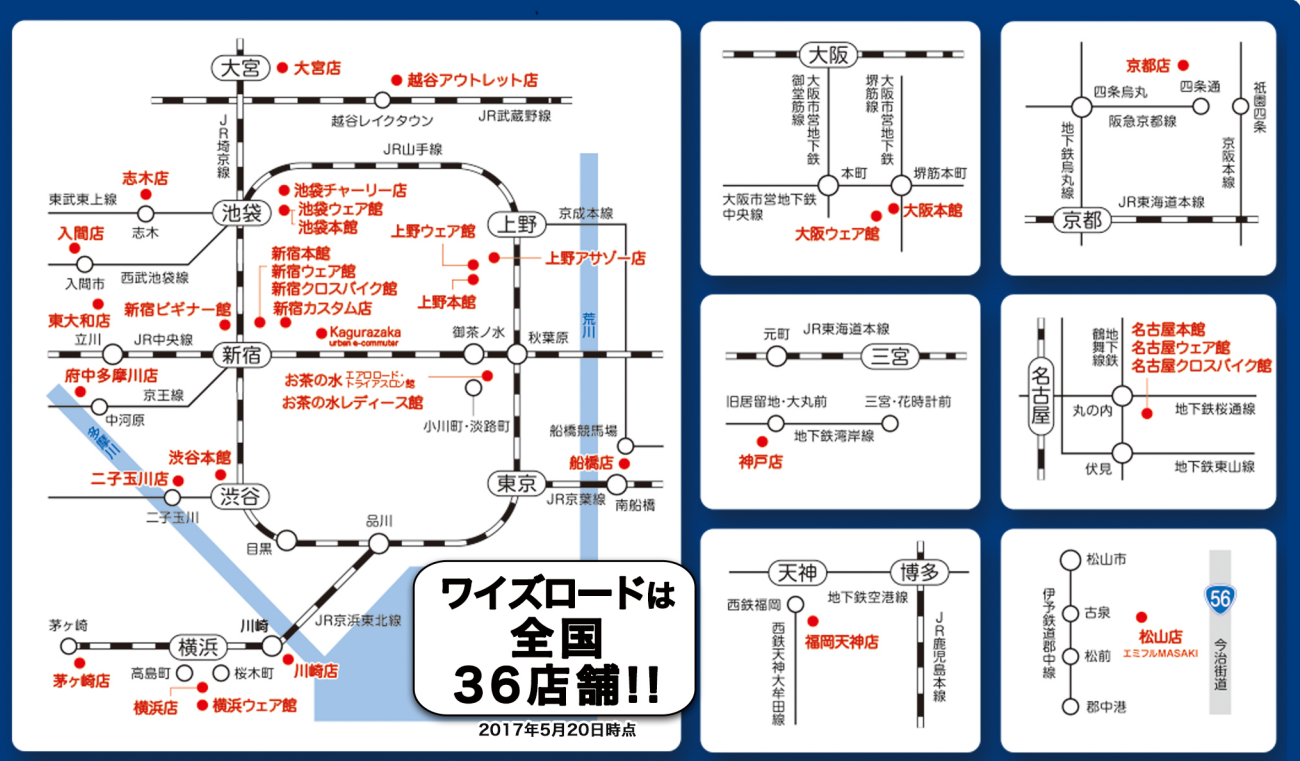
http://www.yroad.net

全国
36
店舗

在庫量
×
技術力

since
1898
歴史
と
実績
安心をお届け致します。

36店のネットワークでスポーツサイクルライフを応援します!



トライアスロン 商品強化中!



使えば使うほどお得なカード
「ポイント」「情報」「サービス」全てをこの1枚に!



Y's Club Card

会員募集中!



**ワイズロードは全国36店舗 各店独自のコンセプトで
お客様のご来店お待ちしております。**